

2023年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年5月12日

上場会社名 株式会社STG 上場取引所 東  
 コード番号 5858 URL http://www.stgroup.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤 輝明  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 管理本部長 (氏名)白井 芳弘 (TEL)072(928)0212  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月27日 配当支払開始予定日 2023年6月28日  
 発行者情報提出予定日 2023年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日~2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	4,684	33.8	196	124.6	285	82.7	191	116.6
2022年3月期	3,501	76.8	87	-	156	-	88	17.9
(注) 包括利益	2023年3月期 334百万円(185.5%)		2022年3月期 117百万円(271.8%)					

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	231.53	225.33	17.8	6.2	4.2
2022年3月期	106.54	103.70	10.1	3.7	2.5
(参考) 持分法投資損益	2023年3月期 -百万円		2022年3月期 -百万円		

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	5,078	1,235	24.3	1,493.00
2022年3月期	4,140	913	22.1	1,103.91
(参考) 自己資本	2023年3月期 1,235百万円		2022年3月期 913百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	519	△233	85	900
2022年3月期	△8	△355	△217	492

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	-	0.00	-	15.00	15.00	12	14.1	1.4
2023年3月期	-	0.00	-	25.00	25.00	20	10.8	1.9
2024年3月期(予想)	-	0.00	-	25.00	25.00		8.3	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,560	18.7	333	69.6	292	2.5	224	17.0	270.79

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期	838,400株	2022年3月期	838,400株
② 期末自己株式数	2023年3月期	11,200株	2022年3月期	11,200株
③ 期中平均株式数	2023年3月期	827,200株	2022年3月期	830,115株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	1,210	23.4	△32	—	24	△75.1	△16	—
2022年3月期	980	△26.6	△41	—	97	19.9	72	316.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	△19.54	—
2022年3月期	87.19	84.86

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2023年3月期	2,730		500		18.3	604.57		
2022年3月期	2,600		533		20.5	644.54		

(参考) 自己資本 2023年3月期 500百万円 2022年3月期 533百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

売上高については、受注の増加により前期比229百万円増加（23.4%増）となりました。しかしながら、半導体供給不足等による販売先における最終製品の製造の遅れなどにより、連結子会社であるSANKI EASTERN (THAILAND) COMPANY LIMITEDが、赤字となりました。このため、親会社である当社の貸倒引当金が増加し減益となりました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(会計方針の変更) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、ウクライナ紛争の長期化、資源エネルギー価格の高騰、半導体の供給不安、インフレ率の上昇、欧米における金利上昇等、依然として不透明な状況にあります。わが国においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動制限が緩和され、社会活動の正常化に向けた動きがみられていますが、一方で、世界経済の混迷、円安や人手不足によるコスト増加など、国内における経済の見通しも依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、従業員の新型コロナウイルス感染リスクの低減と安全確保を図りながら事業活動を行い、安定した製品供給に全力を尽くしてまいりました。また、2021年3月31日付で、STX PRECISION (JB) SDN. BHD. (マレーシア) の株式を取得し、連結子会社としたことによる影響の通年化による業績寄与はあったものの、ウクライナ紛争や半導体不足などにより一部顧客に減産などの動きがありました。

当社グループとしましては、世界のマグネシウム需要が急増期に入っており、受注は順調に推移しておりますことから、引き続き設備投資を積極的に行い、業容の拡大に努めてまいります。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は4,684百万円（前年同期比33.8%増）、営業利益は196百万円（前年同期比124.6%増）、経常利益は285百万円（前年同期比82.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は191百万円（前年同期比116.6%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ741百万円増加し、2,791百万円となりました。これは主に、「現金及び預金」が407百万円、「仕掛品」が115百万円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ195百万円増加し、2,286百万円となりました。これは主に、「有形固定資産」が236百万円、「無形固定資産」が8百万円増加したことによるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ594百万円増加し、2,323百万円となりました。これは主に、「短期借入金」が207百万円、「1年内返済予定の長期借入金」が213百万円増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ21百万円増加し、1,519百万円となりました。これは主に、「長期借入金」が205百万円減少し、「繰延税金負債」が102百万円、「その他」が113百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末に比べ322百万円増加し、1,235百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」が179百万円、「為替換算調整勘定」が147百万円増加したことによるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ407百万円増加し、900百万円（前連結会計年度比82.8%増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、519百万円の収入（前連結会計年度は8百万円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益276百万円、減価償却費305百万円によるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、233百万円の支出（前連結会計年度は355百万円の支出）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出277百万円によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、85百万円の収入（前連結会計年度は217百万円の支出）となりました。これは主に、短期借入金の純増減額172百万円、長期借入れによる収入512百万円、長期借入金の返済による支出554百万円によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の沈静化を一つの契機として、経済活動は緩やかな回復基調を辿ることが期待されますが、長く続いたコロナ禍の影響下、消費者の慎重な購買行動への変化はこれからも続くものと思われ、加えてウクライナ問題など地政学的リスクから資源価格が高騰するなど景気の先行きは不透明感が続くものと思われま

す。このような状況の中、世界のマグネシウム需要推移は、急増期に入っており、今後も成長を続け、市場の拡大が見込まれております。こうした急速な需要増を引き起こしている最大の要因は、世界的なEVシフトや脱炭素化の進展を背景とした自動車の軽量化ニーズであり、これは今後も増加する見込みであります。

上記を受けて、当社グループでは、顧客からの受注増加を見込んでおり、国内外の工場への設備投資を行うとともに、今後の売上・利益の大幅な拡大を見込んでおります。

これらを踏まえ、2024年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高5,560百万円（前年同期比18.7%増）、営業利益333百万円（前年同期比69.6%増）、経常利益292百万円（前年同期比2.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益224百万円（前年同期比17.0%増）を予想しております。

なお、経済状況の見通しについては、現時点における当社の予想、仮定を前提としており、不確実性を内包しております。今後の業績、財務状況等につきましては、様々な要因により変動する可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	492,379	900,024
受取手形	—	5,486
売掛金	733,733	891,594
電子記録債権	24,760	49,896
製品	153,994	135,632
仕掛品	262,821	378,080
原材料及び貯蔵品	237,193	244,159
その他	183,708	224,526
貸倒引当金	△38,358	△37,508
流動資産合計	2,050,233	2,791,892
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,293,338	1,340,217
減価償却累計額	△800,352	△834,082
建物及び構築物(純額)	492,986	506,134
機械装置及び運搬具	2,226,853	2,475,600
減価償却累計額	△1,205,563	△1,391,965
機械装置及び運搬具(純額)	1,021,289	1,083,635
土地	16,601	16,601
建設仮勘定	6,658	23,075
その他	400,898	674,617
減価償却累計額	△284,979	△413,700
その他(純額)	115,918	260,917
有形固定資産合計	1,653,455	1,890,365
無形固定資産		
借地権	208,350	217,018
その他	22,724	22,683
無形固定資産合計	231,075	239,701
投資その他の資産		
投資有価証券	47,135	114,980
差入保証金	10,386	11,385
繰延税金資産	22,732	21,017
その他	125,564	8,848
投資その他の資産合計	205,819	156,233
固定資産合計	2,090,349	2,286,299
資産合計	4,140,583	5,078,192

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	421,978	456,971
短期借入金	766,153	973,926
1年内返済予定の長期借入金	302,930	516,221
未払金	114,856	208,202
未払法人税等	6,135	16,790
賞与引当金	15,095	15,000
役員賞与引当金	4,860	—
その他	97,383	136,451
流動負債合計	1,729,393	2,323,564
固定負債		
長期借入金	1,443,094	1,237,775
繰延税金負債	16,139	118,999
退職給付に係る負債	38,419	49,163
その他	384	113,474
固定負債合計	1,498,038	1,519,413
負債合計	3,227,432	3,842,978
純資産の部		
株主資本		
資本金	195,062	195,062
資本剰余金	124,475	124,475
利益剰余金	613,807	792,922
自己株式	△36,400	△36,400
株主資本合計	896,945	1,076,060
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,521	△7,007
為替換算調整勘定	18,726	165,959
その他の包括利益累計額合計	16,205	158,952
新株予約権	—	200
純資産合計	913,150	1,235,213
負債純資産合計	4,140,583	5,078,192

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	3,501,336	4,684,489
売上原価	2,716,208	3,658,293
売上総利益	785,127	1,026,196
販売費及び一般管理費	697,723	829,882
営業利益	87,403	196,313
営業外収益		
受取利息	408	1,681
受取配当金	368	430
為替差益	33,630	38,664
補助金収入	60,000	30,000
保険解約益	—	44,026
雇用調整助成金	6,947	—
その他	6,892	14,639
営業外収益合計	108,247	129,441
営業外費用		
支払利息	31,312	37,538
特別休暇関連費用	6,694	—
その他	1,619	3,208
営業外費用合計	39,626	40,746
経常利益	156,024	285,008
特別損失		
固定資産除却損	435	4,689
臨時休業関連損失	21,029	3,574
特別損失合計	21,464	8,264
税金等調整前当期純利益	134,559	276,744
法人税、住民税及び事業税	18,466	34,231
法人税等調整額	27,653	50,989
法人税等合計	46,120	85,221
当期純利益	88,439	191,523
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	88,439	191,523



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	88,439	191,523
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,886	△4,486
為替換算調整勘定	31,542	147,233
その他の包括利益合計	28,656	142,746
包括利益	117,095	334,270
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	117,095	334,270
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	195,062	124,475	537,944	—	857,481
当期変動額					
剰余金の配当			△12,576		△12,576
親会社株主に帰属する 当期純利益			88,439		88,439
自己株式の取得				△36,400	△36,400
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	75,863	△36,400	39,463
当期末残高	195,062	124,475	613,807	△36,400	896,945

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	365	△12,815	△12,450	845,031
当期変動額				
剰余金の配当				△12,576
親会社株主に帰属する 当期純利益				88,439
自己株式の取得				△36,400
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△2,886	31,542	28,656	28,656
当期変動額合計	△2,886	31,542	28,656	68,119
当期末残高	△2,521	18,726	16,205	913,150

当連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	195,062	124,475	613,807	△36,400	896,945
当期変動額					
剰余金の配当			△12,408		△12,408
親会社株主に帰属する 当期純利益			191,523		191,523
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	179,115	—	179,115
当期末残高	195,062	124,475	792,922	△36,400	1,076,060

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	△2,521	18,726	16,205	—	913,150
当期変動額					
剰余金の配当					△12,408
親会社株主に帰属する 当期純利益					191,523
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	△4,486	147,233	142,746	200	142,946
当期変動額合計	△4,486	147,233	142,746	200	322,062
当期末残高	△7,007	165,959	158,952	200	1,235,213

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	134,559	276,744
減価償却費	212,604	305,114
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,039	△95
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	934	△4,860
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,678	7,753
受取利息及び受取配当金	△776	△2,111
支払利息	31,312	37,538
為替差損益 (△は益)	13,392	12,323
売上債権の増減額 (△は増加)	85,685	△121,580
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△208,001	△54,000
仕入債務の増減額 (△は減少)	90,721	△11,151
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△12,060	11,217
未払金の増減額 (△は減少)	△181,570	78,643
その他	△139,496	39,094
小計	36,023	574,630
利息及び配当金の受取額	776	1,317
利息の支払額	△31,335	△32,494
法人税等の支払額	△13,954	△23,575
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,489	519,877
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△312,297	△277,243
無形固定資産の取得による支出	△12,211	△6,889
投資有価証券の取得による支出	△30,000	△74,324
保険積立金の積立による支出	△979	△62,505
保険積立金の解約による収入	—	180,383
その他	△19	7,442
投資活動によるキャッシュ・フロー	△355,507	△233,136

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△54,930	172,990
長期借入れによる収入	347,517	512,765
長期借入金の返済による支出	△442,344	△554,247
社債の償還による支出	△10,000	—
配当金の支払額	△12,576	△12,408
自己株式の取得による支出	△36,400	—
新株予約権の発行による収入	—	200
その他	△8,925	△34,105
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217,658	85,195
現金及び現金同等物に係る換算差額	15,621	35,709
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△566,034	407,644
現金及び現金同等物の期首残高	1,058,414	492,379
現金及び現金同等物の期末残高	492,379	900,024

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、金属部品 casting 及び加工事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	1,103.91円	1,493.00円
1株当たり当期純利益	106.54円	231.53円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	103.70円	225.33円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	88,439	191,523
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	88,439	191,523
普通株式の期中平均株式数(株)	830,115	827,200
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	22,754	22,754
(うち新株予約権(株))	22,754	22,754
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。